

記者資料提供（令和4年6月21日）
阪神国際港湾株式会社
企画部 北尾・井川 TEL：078-855-2893

2021年度のフォローアップ及び第3期中期経営計画の見直しについて

第3期中期経営計画「HPC2024 Connect to the World ～西日本のゲートウェイ～」について、2021年度のフォローアップを行うとともに、社会経済情勢の変化やコロナ禍の経験を踏まえ中期経営計画を見直しましたので、以下の通りお知らせします。

<フォローアップのポイント>

- ・ 中期経営計画（2020-2024年度）においては、事業年度ごとに取り組みを検証し、次年度以降の取り組みの方向性を定めたフォローアップを実施するとともに、周辺環境の変化に即して計画を見直すこととしています。
- ・ 新型コロナウイルス感染症に端を発する国際コンテナ物流の混乱は収束の見通しが立たないものの、昨今の社会経済情勢の変化に伴う世界的な脱炭素社会の実現への取り組みや、新たな技術を活用したデジタルトランスフォーメーション（DX）の推進などへの取り組みが具体化していく中、カーボンニュートラルポート（CNP）への積極的な取り組みや、港湾物流の効率化に資する「新・港湾情報システム（CONPAS）」の開発など、当社としての新たな役割が生じています。
- ・ 今回のフォローアップでは、この新たな役割を含めた社会経済情勢の変化やコロナ禍の経験を踏まえ、今後の方向性をとりまとめるとともに、中期経営計画についても新たな項目を追加するなどの見直しを行いました。

<ホームページ掲載資料>

- ・ [2021年度フォローアップの概要](#)
- ・ [第3期中期経営計画 2020-2024年度（2022年6月見直し）](#)